

世代・文化を超えてジェンダーを再考する ～世界の事例を通じて考える現代の課題～



日 時 : 2023 年 2 月 19 日(日) 13:30~16:00

開催形式 : ハイブリッド (対面 + Zoom) 事前申込制

対面会場 : 東京会場 アルカディア市ヶ谷 7階 白根 (定員 25 名)

京都会場 ウィングス京都 セミナー室 B (定員 30 名)

Zoom 参加 : 定員 100 名

申込方法 : Google フォーム <https://forms.gle/ub2b59ZqzC2Bqm6v9>

参加申込締切 (厳守) 2023 年 2 月 15 日 (水)

参加費 : 無料

主 催 : 一般社団法人 大学女性協会

後 援 : 京都府 男女共同参画機構



開催趣旨

日本の「ジェンダーギャップ指数 2022」は 146 カ国中 116 位で、G7 の中で最下位です。ジェンダー平等は大学女性協会 (JAUW) が長年取り組んできたにも関わらず、未だ進展が不十分な分野です。女性である私たち自身も、自分自身の中にある無意識のジェンダー不平等の感覚に気づかされることもあります。

今回は、研究者に焦点をあて、日本と諸外国を比較して、女性が研究を続けるために行われている施策・どのようなジェンダー意識のもとで生活しているのかなどを学びます。アメリカで在外研究のご経験のある免疫学を専攻とする廣瀬 (高井) 思帆さん、香港でジェンダー学を教える Lin SUN さん、ウズベキスタンで言語学を教える Khulkar Turdieva さんからお話を伺う予定です。日本の大学で取り入れるべき制度や取り組みについて、参加者の皆様が主体的に議論することで、女性研究者の生きづらさ解決のための糸口を探るとともに、大学女性協会が次世代によりよい社会を残すために何ができるかを共に考えましょう。

より望ましい研究環境を自分たちの手で切り開いていくために、現役世代の方たちをはじめとする多くの方の積極的な参画をお待ちしています。

プ ロ グ ラ ム

13:30~13:40 開会あいさつ 会長 岩村道子 / 開催趣旨説明 企画担当者

13:40~14:40 話題提供 (発言言語が英語の場合は通訳付き)

廣瀬思帆さん (東京大学 D3、2021 年度 JAUW 安井医学奨学生)

Lin SUN さん (香港中文大学講師、2017 年度 JAUW 国際奨学生)

Khulkar Turdieva さん (タシケント州立大学講師、2016 年度 JAUW 国際奨学生)

14:40~14:50 休憩

14:50~15:20 ディスカッション (東京会場・京都会場・Zoom に分かれて行います)

15:20~15:50 質疑応答および各会場でのディスカッションの発表

15:50~16:00 将来に向けて「まとめ」 / 閉会あいさつ

申込・問合せ先

各会場とも、定員 (東京 25 名、京都 30 名、Zoom 100 名) になり次第、締め切らせていただきます。
会場のアクセスなどは、Google フォームに記載いただいたメールアドレスにお知らせいたします。

